



木原秀男議員

- 庁舎の修繕状況はどうか
- 道路内電柱を移設できないか
- 旧県道地下通路建設経緯は

一般質問

町長 駅東には現在、約40台利用可能な駐輪場がある。屋根のないところには約50台置かれる

質問 駅東は開発予定であるが、自転車置き場は満杯である。増設の予定はあるか。

質問

総務課長 北側は生垣になっており、一部鉄製の扉があるが、修繕する予定である。

質問

総務課長 防犯上も扉や塀で管理する方がよい。予算措置について検討する。

質問

質問 役場庁舎西口ゲートは現在、チェーンで閉鎖しているが、役場は町のシンボルであるから、風格のある扉や塀にしてはどうか。

総務課長

防犯上も扉や塀で管理する方がよい。予算措置について検討する。

質問

質問 庁舎北側には放置自転車が置かれていたが、今回整理された。だが、扉には赤さびがある。今後どうするのか。

総務課長

北側は生垣になっており、一部鉄製の扉があるが、修繕する予定である。

質問

質問 駅東は開発予定であるが、自転車置き場は満杯である。増設の予定はあるか。

町長

駅東には現在、約40台利用可能な駐輪場がある。屋根のないところには約50台置かれる



円谷 寛議員

- 町の木オーナー制度導入はどうか
- 二小入口道路改良を望む
- プールと集会所を利用して健康増進を

一般質問

質問 町政50周年記念事業として、町の木シダレザクラについてオーナー制度を取り入れて、牧場通り、駅東等に植栽してはどうか。

総務課長

現在釈迦堂川沿いにオーナー制による桜が植栽されているが、町の木シダレザクラは高木になることもあり、提案された計画は無い。

質問

質問 最小限可能なところは、高野池の新しい堤はどうか。

総務課長

成田地区の水利関係人と道路管理者等の予定もあるので、関係機関に協議する。

質問

質問 高久田一貫線について、本町分は完了しているが、須賀川分で行き止まりになっている。須賀川市との協議はどうなっているか。

都市建設課長

須賀川市では別ルートの検討

討はしていないとの事であり、地権者との用地交渉のあり方について模索しているとの事である。町としても須賀川市に要望する。

質問

質問 スマートインターのアクセス道改良について、市街地からのアクセス道路の中で、境地区から行く水田地帯の道路が狭く、通行に支障があるため、利用者拡大のためにも道路改良の計画はあるか。

都市建設課長

スマートインターまでの誘導道路については、町道中央線及び県道からの町道が整備されている。これ以外の道路についても、整備を進めたいが多額な費用を要する箇所もあるため、慎重に検討する。

質問

質問 二小入口付近の通学道路は狭く不便な箇所がある。付近の住宅が無くなった今、歩道改良すべきと思うがどうか。

都市建設課長

二小入口付近通学路の現況

である。駅西側と同規模の駐輪場を設置すべく検討する。

質問

質問 須賀川信金南側道路がブロック塀で遮断されている箇所があるが、除去できないか。

都市建設課長

当該箇所は個人の所有地となっているため、現在町では整備できない。今後町道として整備可能か検討する。

質問

質問 旧4号線の道路補修は、既存路面上からかぶせただけのような状態の舗装になっているため、高齢者等には歩かにくく、危険な状態である。補修の仕方が問題でないか。

町長

この道路は県から移管されたもので、県道時代に何回もオーバーレイされており道路高が重なっている。今後解消されるようにしたい。

質問

鳥見山公園内の野草自生地の表示看板について、もう少し

は指摘のとおりである。改良に向け、用地について地権者の理解を求めたい。

質問

質問 健康づくり推進のため、町民プールをもっと活用できないか。メタボ対策等に無料定期券を発行するなど、利用促進することによって維持管理経費としての負担も軽減されるので、検討すべきと思うがどうか。

健康福祉課長

健康づくりのプール活用については、対象事業や実施方法について指定管理者及び所管課と連携を図り検討する。

質問

質問 町の集会所について未利用が多いが、これを地域住民の健康づくりの施設として活用してはどうか。利用料金等も考慮し、お金をかけないで利用できるシステムにしてはどうか。

町長

地域の健康づくり、高齢者

し丁寧な案内ができないか。また、園内には伐採木材が処理されないで残っているが、何か理由があるのか。

都市建設課長

園内の野草自生地には珍しい野草があるため看板を設置した。経年しており、再設置を含めて検討する。また、伐採木材については冬季伐採のものと合わせて処理する。

質問

質問 駅前地区の道路内には電柱が立っている箇所がある。道路外には移動できないか。

都市建設課長

電柱は、道路施設外に設置する余地が無い場合、やむを得ず設置される。道路敷地外への移動については、地権者の理解と費用負担が必要となる。現時点での移動は難しいが、長期的視点から検討する。

質問

グリーンロードのごみ箱が封鎖されているが、何故か。

都市建設課長

グリーンロードのごみ箱が封鎖されているが、何故か。

対策、青少年健全育成等の見地からも有効と考える。施策として取り組みたい。

質問

質問 健康づくり事業推進に当たって、家庭で不要となった健康器具等を寄付していただき、集会所やプールにおいて利用してはどうか。

健康福祉課長

健康器具等については、安全に利用されるための指導やメンテナンス等が必要となるため、直接的な受入は検討が必要である。

質問

質問 現在、墓地を求めている声を聞く。今後町が駅東開発等を進める場合には、墓地公園が必要となるので、今のうちに墓地公園を建設してはどうか。

町長

既存の墓地の考え方と駅東開発、さらには今後の人口動向といったものをみながら、どのような方法があるのか検討する。

グリーンロードのサイロをイメージしたごみ箱は、以前家庭用のごみが捨てられたり、タバコの火によってごみが燃えるなど、利用者のモラルが問われる状況が続いたため、ごみ箱部分をビス止めした。

質問

質問 旧県道成田鏡田線の地下通路は何故できたのか。あの危険なトンネルによって旭町と駅前が完全に分断された。自転車用通路も階段踊り場までかなりのスピードで走っているの、何か事故を起こす心配もある。何故あそこが地下トンネルになったのか。

都市建設課長

旧成田街道踏切は狭いうえに、歩行者や車両の通行量が多く、また駅構内踏切であったため、列車通過までの時間も長く、しばしば交通渋滞が起きる状況であった。これを解消するため、県では笠石高架橋を設置。踏切が無くなったため、歩行者や自転車利用者のために中央地下横断歩道が新設された。